

# 景況・経営動向調査結果

平成22年度 第1四半期（4～6月）

## 目 的

長崎市内の景況及び長崎商工会議所会員事業所の経営動向・業況を把握し、地域中小企業の支援策の参考にするとともに、中小企業経営者等に対して経営に必要な情報を提供する

## 調査対象

本所会員事業所のうち、5産業（建設業・製造業・卸売業・小売業・サービス業）400社  
（回答233社、回収率58.3%）

業種構成比及び小規模企業等の占める割合は、本所会員事業所の構成比を参考に抽出した

## 調査期間

平成22年6月16日～7月5日

## 調査方法

郵送・E-mailによるアンケート方式

## 分析方法

各調査項目について、前年同期及び前期と比較して、「良い」と回答した企業等の割合から、「悪い」と回答した企業等の割合を差し引いた指数（BSI：ビジネス・サーベイ・インデックス）をもとに分析を行った

（注）小規模企業等 = 小規模事業者（個人事業主を含む）

製造業その他 従業員20人以下、商業・サービス業 従業員5人以下

（注）各調査項目について、季節調整は行っていない



中小企業振興部 商工振興課

TEL 095-822-0111

業界の景況感

4～6月期実績は、製造業・非製造業ともにマイナス幅が縮小  
 7～9月期の見通しは、建設業の大幅な改善をはじめ全業種で改善見込み

業界の景気動向（景況感）の調査結果をみると、製造業・非製造業ともにマイナス幅が縮小し、全産業ベースで 41.6（前回（3月）調査比+9.6）となった。

一方7～9月期の見通しは、今期実績と比較して製造業で9.8ポイント、非製造業でも7.8ポイントの改善が見込まれており、全産業ベースでは 33.7と7.9ポイントの改善見込みとなった。

会員事業所の業況（自社業況の総合判断）

4～6月期実績は、製造業で8.0ポイント、非製造業でも4.5ポイント改善  
 7～9月期の見通しは、製造業で3.6ポイントの改善見込み、非製造業では0.1ポイントの悪化見込み

売上・生産額	今期実績	31.5 (+4.1)	来期は製造業で改善、非製造業では悪化見込み。
利益・採算面	今期実績	32.7 (+4.4)	来期は製造業で改善、非製造業では悪化見込み。
資金繰り	今期実績	23.2 (+5.3)	来期は製造業・非製造業ともに改善見込み。
設備投資	今期実績	24.1 (+2.8)	来期は製造業・非製造業ともに悪化見込み。
雇用状況	今期実績	2.3 (-3.4)	来期は過剰感がやや弱まる見込み。
経営上の問題点	全産業ベースで5期連続「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」がトップ。		

上記括弧内の数字は前回調査比

産業天気図 自社業況の総合判断：前年同期比

	4～6月期 実績		7～9月期 見通し	
	業況	BSI	業況	BSI
全産業		▲ 32.5		▲ 32.2
製造業		0.0		3.6
非製造業		▲ 37.2		▲ 37.3
建設業		▲ 37.2		▲ 42.9
卸売業		▲ 34.5		▲ 34.5
小売業		▲ 45.4		▲ 44.8
サービス業		▲ 30.3		▲ 27.7
小規模企業等		▲ 42.8		▲ 33.3

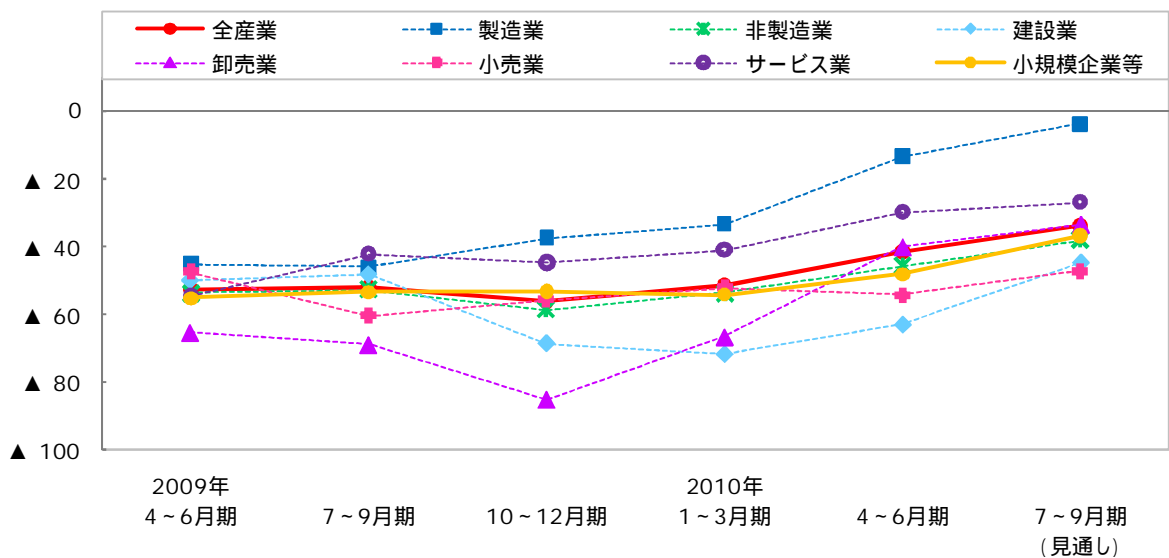
- 凡例 -

天気	業況BSI
	50以上 - 100
	25以上 - 50未満
	0以上 - 25未満
	25以上 - 0未満
	50以上 - 25未満
	100 - 50未満

前年同期（2009年4～6月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	2010年7～9月期 見通し
<p><b>全産業 41.6</b>〔前回調査比+9.6〕</p> <p>全産業ベースでのBSIは前回調査から9.6ポイント改善した。業種別にみると製造業で13.3（同+20.0）と3期連続で改善。一方、非製造業でも小売業（同-2.3）で悪化したものの卸売業（同+26.7）の大幅改善もあり、非製造業全体では45.8（同+7.9）と2期続けて改善した。</p> <p>また、小規模企業等は48.2となり前回調査から6.0ポイント改善した。</p>	<p><b>全産業 33.7</b>〔今期実績比+7.9〕</p> <p>製造業で3.5と今期と比べて9.8ポイントの改善が見込まれる一方、非製造業でも全業種で改善の見通しとなっており、とりわけ建設業では18.5ポイントもの大幅な改善が見込まれ、非製造業全体では38.0と7.8ポイントの改善見込み。結果、全産業ベースでは7.9ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は36.7と今期と比べ11.5ポイントの改善を見込んでいる。</p>

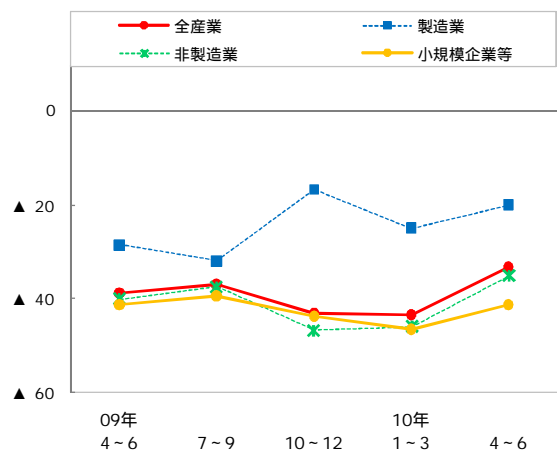
BSI：「上昇」-「低下」



前期（2010年1～3月期）と比較して

2010年4～6月期 実績
<p><b>全産業 33.2</b>〔前回調査比+10.3〕</p> <p>全産業ベースでのBSIは前回調査から10.3ポイント改善した。業種別にみると製造業は20.0（同+5.0）と改善。一方、非製造業でも35.2（同+10.9）とマイナス幅が大幅に縮小したものの、製造業と非製造業とでは依然として15ポイント以上もの開きがあった。</p> <p>また、小規模企業等は41.3となり、前回調査から5.2ポイント改善した。</p>

BSI：「上昇」-「低下」



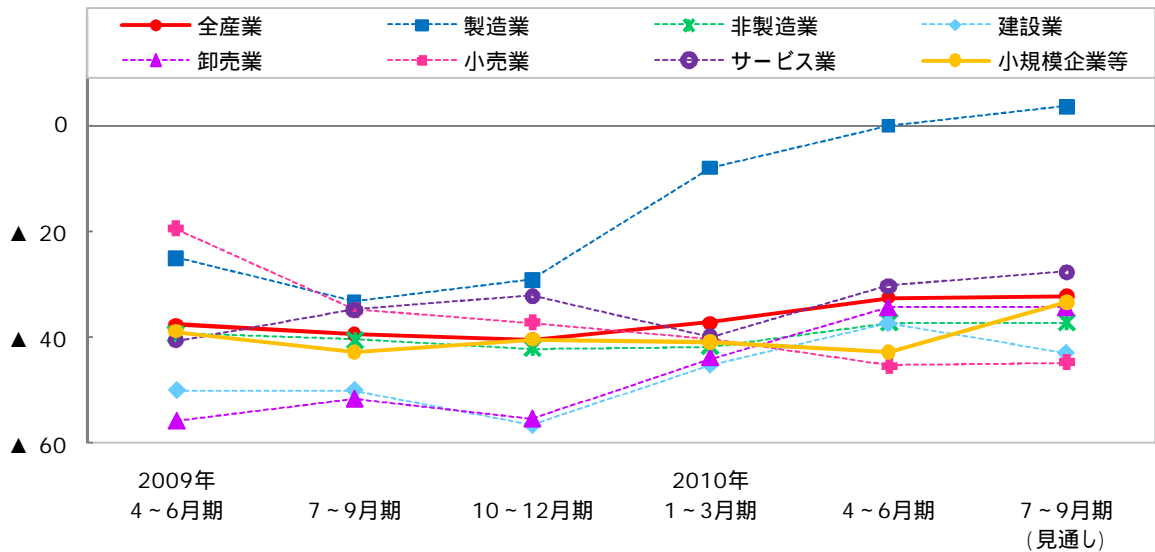
2

自  
社  
業  
況  
の  
総  
合  
判  
断

前年同期（2009年4～6月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	2010年7～9月期 見通し
全産業 32.5〔前回調査比+4.8〕	全産業 32.2〔今期実績比+0.3〕
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から4.8ポイント改善した。業種別にみると製造業は0.0（同+8.0）と改善し、2009年4～6月期の調査開始以来初めてマイナス水準（「低下」超）より脱した。一方、非製造業でも37.2（同+4.5）と2期連続で改善した。</p> <p>また、小規模企業等は42.8となり前回調査から1.8ポイント悪化した。</p>	<p>製造業は3.6と今期と比べて3.6ポイントの改善が見込まれておりプラス水準（「上昇」超）に転じる見通し。一方、非製造業では建設業で5.7ポイントの悪化が見込まれており、非製造業全体では37.3と0.1ポイントの悪化見込み。結果、全産業ベースでは0.3ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は33.3となり、今期と比べて9.5ポイントの改善を見込んでいる。</p>

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2010年1～3月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	BSI：「上昇」-「低下」																														
全産業 31.3〔前回調査比+3.7〕	<table border="1"> <caption>BSI Comparison (Approximate Values)</caption> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>09年 4～6</th> <th>09年 7～9</th> <th>09年 10～12</th> <th>10年 1～3</th> <th>10年 4～6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全産業</td> <td>38.0</td> <td>39.0</td> <td>39.0</td> <td>38.0</td> <td>31.3</td> </tr> <tr> <td>製造業</td> <td>25.0</td> <td>33.0</td> <td>30.0</td> <td>8.0</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>非製造業</td> <td>40.0</td> <td>41.0</td> <td>41.0</td> <td>40.0</td> <td>42.0</td> </tr> <tr> <td>小規模企業等</td> <td>40.0</td> <td>41.0</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> <td>33.3</td> </tr> </tbody> </table>	業種	09年 4～6	09年 7～9	09年 10～12	10年 1～3	10年 4～6	全産業	38.0	39.0	39.0	38.0	31.3	製造業	25.0	33.0	30.0	8.0	3.6	非製造業	40.0	41.0	41.0	40.0	42.0	小規模企業等	40.0	41.0	40.0	40.0	33.3
業種		09年 4～6	09年 7～9	09年 10～12	10年 1～3	10年 4～6																									
全産業	38.0	39.0	39.0	38.0	31.3																										
製造業	25.0	33.0	30.0	8.0	3.6																										
非製造業	40.0	41.0	41.0	40.0	42.0																										
小規模企業等	40.0	41.0	40.0	40.0	33.3																										
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から3.7ポイント改善した。業種別にみると製造業は10.7（同+6.0）と改善。一方、非製造業でも卸売業（同+28.6）が大幅に改善し、非製造業全体では34.2（同+3.5）とマイナス幅が縮小した。</p> <p>また、小規模企業等は40.3となり、前回調査から1.9ポイント悪化した。</p>																															

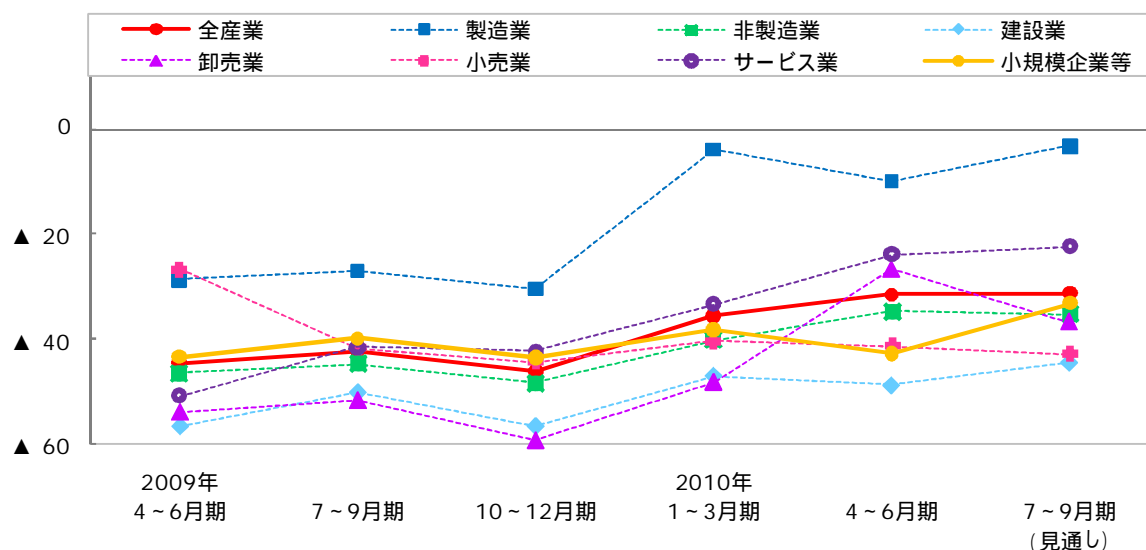
### 3

## 売上・生産額

### 前年同期（2009年4～6月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	2010年7～9月期 見通し
<b>全産業 31.5</b> 〔前回調査比+4.1〕 全産業ベースでのBSIは前回調査から4.1ポイント改善した。業種別にみると製造業は10.0（同-6.0）と悪化した。一方、非製造業では卸売業（同+21.5）が大幅に改善し、非製造業全体では34.7（同+5.5）と2期連続で改善した。 また、小規模企業等は42.8となり、前回調査から4.6ポイント悪化した。	<b>全産業 31.2</b> 〔今期実績比+0.3〕 製造業で3.3と今期と比べて6.7ポイントの改善が見込まれる一方、非製造業では卸売業で10.0ポイントもの大幅な悪化が見込まれており、非製造業全体では35.3と0.6ポイントの悪化見込み。結果、全産業ベースでは0.3ポイントの改善見込みとなった。 また、小規模企業等は33.1と今期と比べて9.7ポイントの改善を見込んでいる。

BSI：「増加」-「減少」



### 前期（2010年1～3月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	BSI：「増加」-「減少」																														
<b>全産業 28.3</b> 〔前回調査比+8.7〕 全産業ベースでのBSIは前回調査から8.7ポイントのプラスとなった。業種別にみると製造業は20.7（同-16.5）と大幅に悪化。一方、非製造業では卸売業（同+49.3）の大幅改善もあり、非製造業全体では29.4（同+12.3）と改善した。 また、小規模企業等は38.8となり、前回調査から1.8ポイント改善した。	<table border="1"> <caption>BSI Data (Approximate values from chart)</caption> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>09年 4-6</th> <th>09年 7-9</th> <th>09年 10-12</th> <th>10年 1-3</th> <th>10年 4-6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全産業</td> <td>45</td> <td>42</td> <td>45</td> <td>35</td> <td>28.3</td> </tr> <tr> <td>製造業</td> <td>30</td> <td>28</td> <td>30</td> <td>10</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>非製造業</td> <td>45</td> <td>42</td> <td>45</td> <td>35</td> <td>29.4</td> </tr> <tr> <td>小規模企業等</td> <td>45</td> <td>42</td> <td>45</td> <td>35</td> <td>38.8</td> </tr> </tbody> </table>	業種	09年 4-6	09年 7-9	09年 10-12	10年 1-3	10年 4-6	全産業	45	42	45	35	28.3	製造業	30	28	30	10	20.7	非製造業	45	42	45	35	29.4	小規模企業等	45	42	45	35	38.8
業種	09年 4-6	09年 7-9	09年 10-12	10年 1-3	10年 4-6																										
全産業	45	42	45	35	28.3																										
製造業	30	28	30	10	20.7																										
非製造業	45	42	45	35	29.4																										
小規模企業等	45	42	45	35	38.8																										

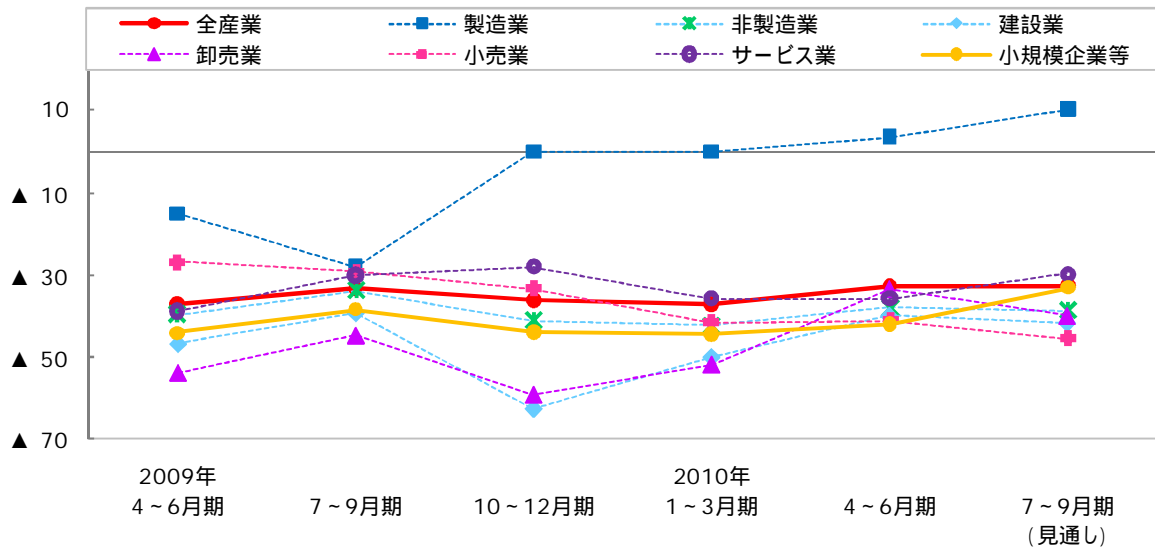
4

利益・採算面

前年同期（2009年4～6月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	2010年7～9月期 見通し
全産業 32.7〔前回調査比+4.4〕	全産業 32.6〔今期実績比+0.1〕
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から4.4ポイントのプラスとなった。業種別にみると製造業は3.5（同+3.5）とプラス水準（「好転」超）に転じた。一方、非製造業でも建設業（同+10.0）卸売業（同+18.5）で大幅に改善し、非製造業全体では38.0（同+4.5）とマイナス幅が縮小した。</p> <p>また、小規模企業等は42.1となり、前回調査から2.3ポイント改善した。</p>	<p>製造業で10.4と今期と比べて6.9ポイントの改善が見込まれる一方、非製造業ではサービス業で改善が見込まれているものの、それ以外の業種で悪化見込みとなり、非製造業全体では38.8と0.8ポイントの悪化見込み。結果、全産業ベースでは0.1ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は33.1と今期と比べて9.0ポイントの改善を見込んでいる。</p>

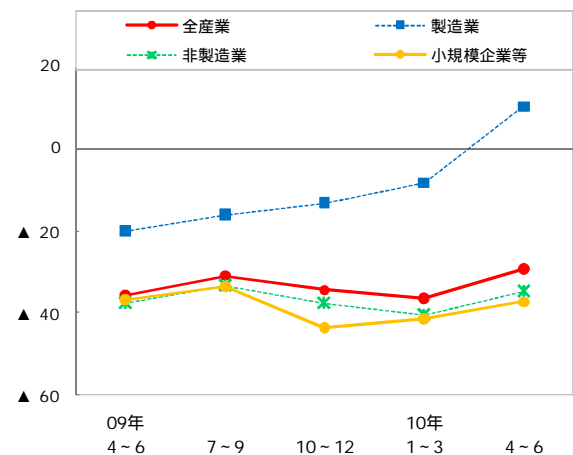
BSI：「好転」-「悪化」



前期（2010年1～3月期）と比較して

2010年4～6月期 実績
全産業 29.2〔前回調査比+7.2〕
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から7.2ポイント改善した。業種別にみると製造業は10.4（同+18.7）と4期連続で改善しプラス水準（「好転」超）に転じた。一方、非製造業でも34.8（同+5.7）と改善したものの、依然として製造業と非製造業との格差が目立った。</p> <p>また、小規模企業等は37.3となり、前回調査から4.1ポイント改善した。</p>

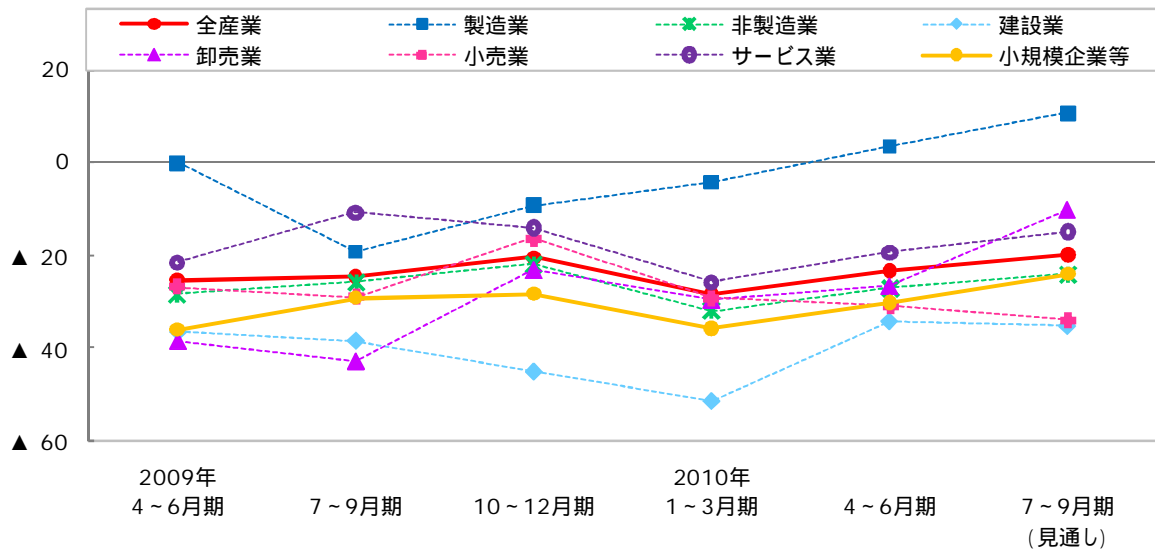
BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2009年4～6月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	2010年7～9月期 見通し
<p><b>全産業 23.2</b>〔前回調査比+5.3〕</p> <p>全産業ベースでのBSIは前回調査から5.3ポイント改善した。業種別にみると製造業で3.6（同+7.8）と3期連続で改善し、プラス水準（「好転」超）に転じた。一方、非製造業でも建設業（同+17.3）の大幅改善もあり、非製造業全体では27.0（同+5.0）とマイナス幅が縮小した。</p> <p>また、小規模企業等は30.2となり、前回調査から5.7ポイント改善した。</p>	<p><b>全産業 19.8</b>〔今期実績比+3.4〕</p> <p>製造業で10.8と今期と比べて7.2ポイントの改善が見込まれる一方、卸売業で16.6ポイントもの大幅な改善見通しとなった非製造業では24.1とマイナス幅が2.9ポイント縮小する見込み。結果、全産業ベースでは3.4ポイントの改善見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は24.0と今期と比べて6.2ポイントの改善を見込んでいる。</p>

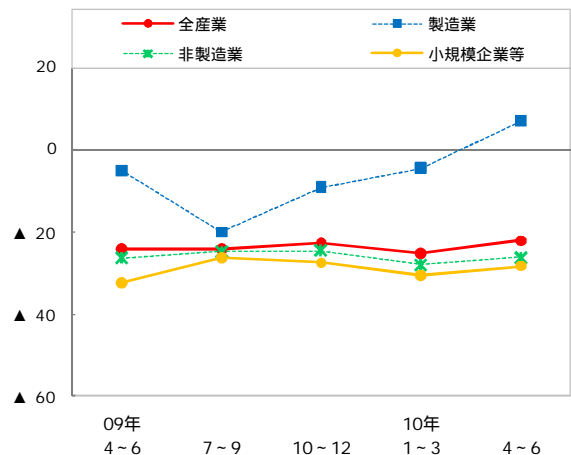
BSI:「好転」-「悪化」



前期（2010年1～3月期）と比較して

2010年4～6月期 実績
<p><b>全産業 22.1</b>〔前回調査比+3.0〕</p> <p>全産業ベースでのBSIは前回調査から3.0ポイント改善した。業種別にみると製造業は7.1（同+11.5）と3期連続で改善し、プラス水準（「好転」超）に転じた。一方、非製造業でも26.2（同+1.8）と前回の調査より改善した。</p> <p>また、小規模企業等は28.3となり、前回調査から2.4ポイント改善した。</p>

BSI:「好転」-「悪化」

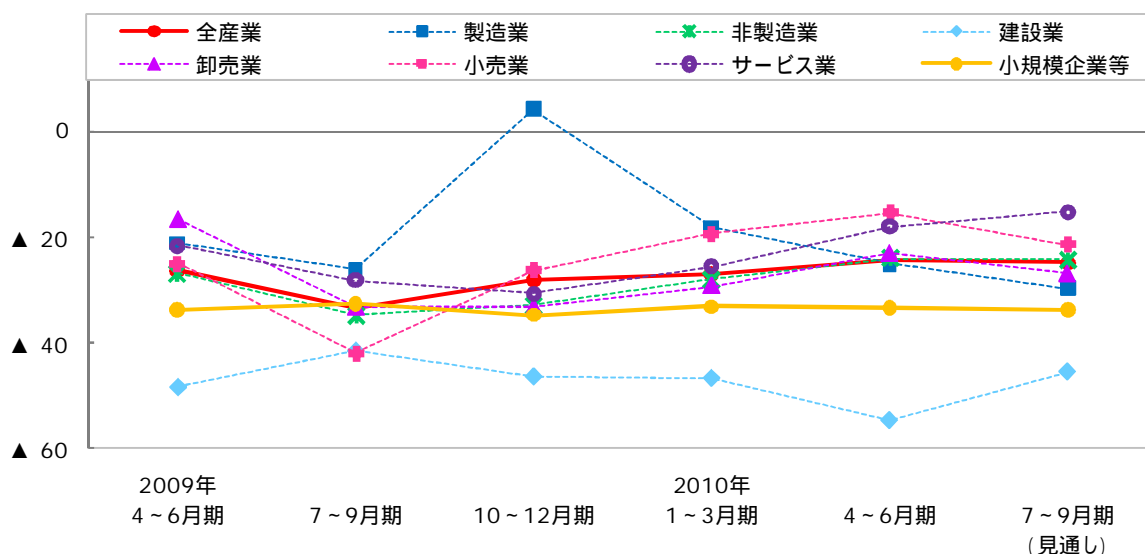


6 設備投資

前年同期（2009年4～6月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	2010年7～9月期 見通し
全産業 24.1〔前回調査比+2.8〕	全産業 24.8〔今期実績比-0.7〕
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から2.8ポイント改善した。業種別にみると製造業は25.0（前回調査比-6.8）と2期連続で悪化。一方、非製造業では建設業（同-7.9）で悪化したものの、その他の業種で改善し、非製造業全体では24.0（同+4.0）と3期連続でマイナス幅が縮小した。</p> <p>また、小規模企業等は33.3となり、前回調査から0.2ポイント悪化した。</p>	<p>製造業で29.6と今期と比べて4.6ポイントの悪化が見込まれる一方、非製造業では建設業で9.1ポイントの改善見込みとなったものの、非製造業全体では24.1と0.1ポイントの悪化見込み。結果、全産業ベースでは0.7ポイントの悪化見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は33.8と今期と比べて0.5ポイントの悪化を見込んでいる。</p>

BSI：「増加」-「減少」



前期（2010年1～3月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	BSI：「増加」-「減少」																														
全産業 28.3〔前回調査比-3.0〕	<table border="1"> <caption>BSI Trends (Approximate Values)</caption> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>09年 4-6</th> <th>09年 7-9</th> <th>09年 10-12</th> <th>10年 1-3</th> <th>10年 4-6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全産業</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> </tr> <tr> <td>製造業</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> </tr> <tr> <td>非製造業</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> <td>28.3</td> </tr> <tr> <td>小規模企業等</td> <td>35.8</td> <td>35.8</td> <td>35.8</td> <td>35.8</td> <td>35.8</td> </tr> </tbody> </table>	業種	09年 4-6	09年 7-9	09年 10-12	10年 1-3	10年 4-6	全産業	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	製造業	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	非製造業	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	小規模企業等	35.8	35.8	35.8	35.8	35.8
業種	09年 4-6	09年 7-9	09年 10-12	10年 1-3	10年 4-6																										
全産業	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3																										
製造業	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3																										
非製造業	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3																										
小規模企業等	35.8	35.8	35.8	35.8	35.8																										
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から3.0ポイントのマイナスとなった。業種別にみると製造業は28.6（同-13.6）と大幅に悪化し、非製造業でもサービス業（同+2.6）で改善したものの、それ以外の業種で悪化し、非製造業全体では28.3（同-1.8）と悪化した。</p> <p>また、小規模企業等は35.8となり、前回調査から6.7ポイント悪化した。</p>																															

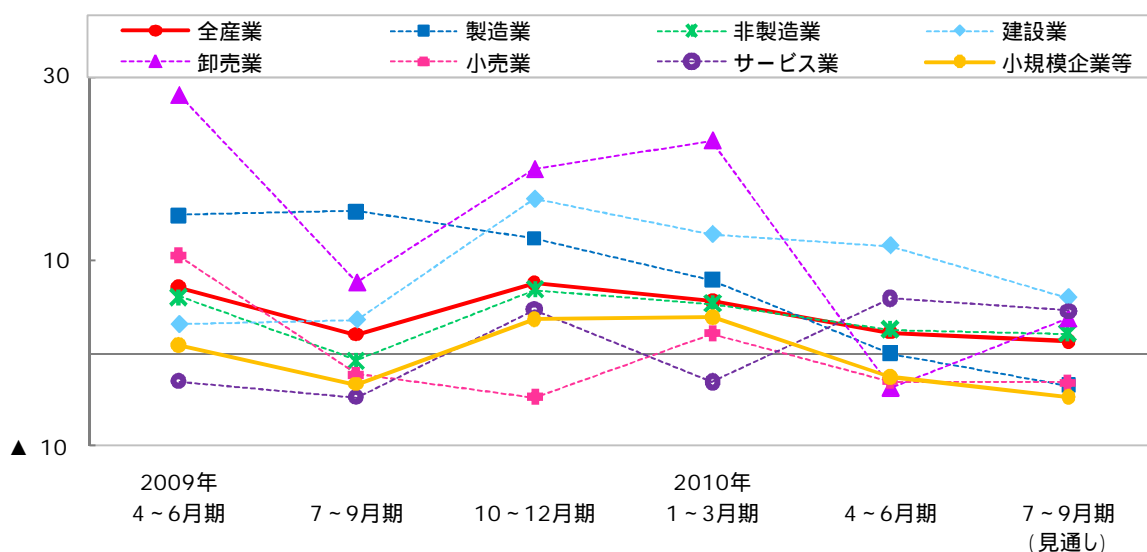


# 7 雇用状況

## 前年同期（2009年4～6月期）と比較して

2010年4～6月期 実績	2010年7～9月期 見通し
全産業 2.3〔前回調査比 - 3.4〕	全産業 1.4〔今期実績比 - 0.9〕
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から3.4ポイントのマイナスとなり、「過剰」とする割合が減った。業種別にみると製造業は0.0（前回調査比 - 8.0）非製造業でも2.6（同 - 2.8）とともに「過剰」とする割合が減り、卸売業、小売業でマイナス水準（「不足」超）に転じた。</p> <p>また、小規模企業等は2.6（同 - 6.6）と「過剰」とする割合が減った。</p>	<p>製造業で3.4と今期と比べて「不足」とする割合が増え、マイナス水準（「不足」超）に転じる見込み。一方、非製造業でも2.2となり「不足」とする割合がわずかに増える見込み。結果、全産業ベースでは0.9ポイントのマイナスで「不足」とする割合が増加する見通し。</p> <p>また、小規模企業等では4.7と今期と比べて「不足」とする割合が増加する見通し。</p>

BSI:「過剰」-「不足」



## 前期（2010年1～3月期）と比較して

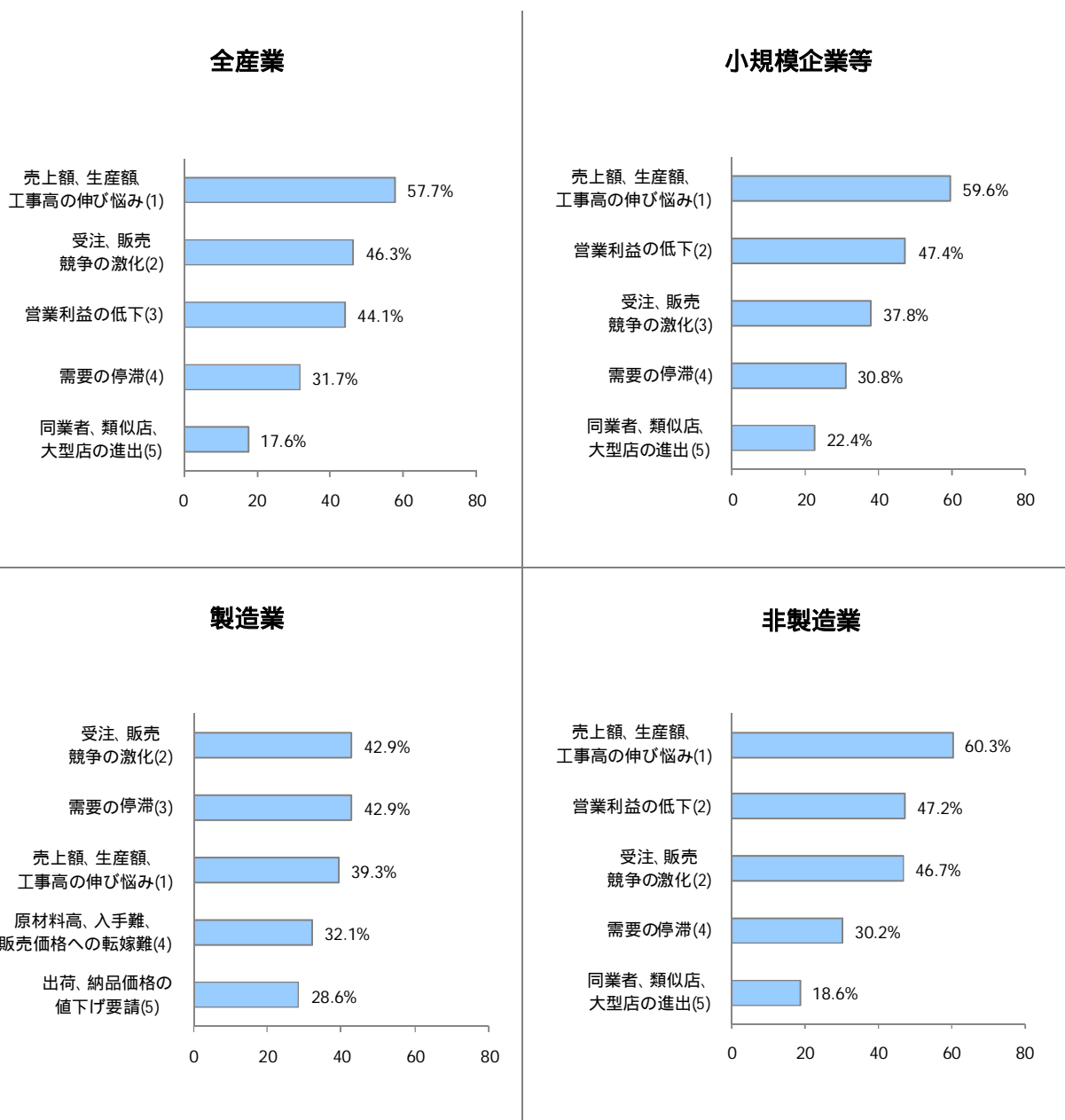
2010年4～6月期 実績	BSI:「過剰」-「不足」
全産業 2.7〔前回調査比 - 3.8〕	
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から3.8ポイントのマイナスとなり、「過剰」とする割合が減った。業種別にみると製造業で3.4（同 - 12.1）となり「過剰」とする割合が大幅に減少し、マイナス水準（「不足」超）に転じた。一方、非製造業でも3.6（同 - 2.5）となり「過剰」とする割合が減った。</p> <p>また、小規模企業等は3.2（同 - 9.0）と「過剰」とする割合が減った。</p>	

8

経営上の問題点（複数回答）

全産業ベースでみると、トップは前回調査から5.5ポイント低下したものの5期連続で「売上額、生産額、工事高の伸び悩み（57.7%）」となり、第2位から第5位までも前回調査と同じ順位となった。

その他の特徴的な傾向として、製造業では「受注、販売競争の激化」及び「需要の停滞」が前回調査よりそれぞれ順位を上げ、42.9%で同率第1位となった。また、小売業で第3位となった「同業者、類似店、大型店の進出」は全産業・非製造業・小規模企業等でも第5位となった。



各項目の括弧内の数字は前回（3月）調査時の順位